

美意延年

2022

令和四年

苟子に由来 美は楽しむ、意は心、延年は長生き とらわれない心
くよくよせずおおらかに、楽しい心のまま生きれば自然と長生きできます



● 昨年出逢った素敵なフレーズ

寂聴名言すべて→

- ★クスリと書いてリスクと読む（精神科医 和田秀樹）
- ★世の中の事はすべて心の持ちよう一つでどうにでもなる（渋沢栄一）
- ★大阪弁は自嘲的、人を傷つけない（田辺聖子） ↑彼はコロナ禍にいたらどうだろう
傷ついたは、"こたえた" 別れたは、"逃げられた"（私じゃん）
- ★生きるというのはホンマにしんどうてオモロイなあ（おちよやん）
- ★年を取ることは新しい発見を得ること（美術家 篠田桃紅107歳）
- ★感謝するとええこと来る（坂本スミ子） ★本の数だけ人生がある（児玉清）
- ★死は暮らしの一部です やさしくやさしく（看取り士 柴田久美子）
- ★がんばることが一番 失敗しても冒険してください（高田賢三）
- ★良い人ほど勝手な人間に成れないから辛くて苦しいのや
ひょっとすれば 良い人というのは、どれだけ自分以外の人間が
すんでいるかということで決まるのやなかろうか（灰谷健次郎 太陽の子）
- ★最高にうまい食べ方は外だ（チキンラーメンコピー）
- ★ときどきビールは応援歌になる（キリン一番搾りコピー） ←いつもじゃん
- ★コロナ禍に必要なのは うがい・手洗い・笑い（文珍）

● 旧年（2021年）の私の備忘録

未完成の真空管ラジオ→



- Myコロナ禍は続く、マッチポンプのワクチンには未だに一家言あり
- 脊椎間狭窄症もときとエセ痛風のかかとの痛さは何故かいつのまにか消えた
- 物忘れの加速とともに眉毛が伸びるようになった（じじいだ）
- 22年目のパソコン塾は新たに11人と出会った のべ357人のご縁
- 13年続けた外で教えるパソコン教室、閉塾 感無量・・・
- パソコンと出逢って33年目、朝の病院の配膳血洗いのバイトは20年目
おひとり様になって8年目、年金がはじめて1年目、きつと孤独じゃない ←昨年の独り言
- マイベスト感ドラは、「青天を衝け」大森美香氏原作+音楽：佐藤直紀氏サイコー
- パソコンSSD換装手術、20例を越した パソコン速くなるよ～
- 町内の防犯カメラを得意のPCで解析して空き巣犯人の逮捕に貢献した
警察は現金のお礼をくれたけど、翌週原付乗っていて横断歩道の一旦停止と
2段階右折不履行でしっかり2回も罰金で取り返された
- コロナ禍ついに生まれて初めての80キロ越え、体が重い・・・
- ほぼ毎週やってた裏庭のBBQは3回どまり、誰も来ないBBQテーブルに
朝のバイトの残飯毎日置いていたら とんでもない数の雀が集まるようになり
最初死にそうに痩せてた雀たちが、いまやブクブになり、飛べない雀になりつつある
（まるで自分を見ているみたい、話し相手の雀、焼き鳥にしてやろうかしらん）
- お風呂の排水口からトイレトペーパーが・・・庭木が外の排水溝に伸びて詰まり
逆流してきたのだ 風呂場から溢れる汚水を見たとき、さすがにもうダメだと思った
それでも何とかなる、まるで私の人生だ・・・ **そうだな今年はYoutuberになろう！**

